



2026年6月期 第2四半期 決算説明資料

2026年2月12日

株式会社ユーザーローカル（東証プライム 証券コード:3984）

<https://www.userlocal.jp/>

- 01 エグゼクティブサマリー
- 02 会社概要・事業説明
- 03 2026年6月期 第2四半期 決算概況
- 04 今後の注力領域

01

エグゼクティブサマリー

エグゼクティブサマリー

2026年6月期2Q累計の売上高・各段階利益は過去最高を更新

売上高は前年同期比17.7%増の2,581百万円、営業利益は前年同期比21.6%増の1,217百万円と増収増益を達成

2026/6 2Q累計

売上高	営業利益	中間純利益
25.8 億円	12.1 億円	9.1 億円
(前年同期比 +17.7%)	(前年同期比 +21.6%)	(前年同期比 +32.1%)

生成AI関連サービスが着実に成長

生成AI関連の研究開発、積極的な販売促進活動に注力し、法人向けの生成AIサービス「ユーザーローカル ChatAI」の利用が増加
大手企業や官公庁へのサービス導入も増加し、実績の積み上げも好調

株主還元機会の充実に向けた中間配当を当期より実施

2026年6月期の中間配当は10円、年間配当は配当性向20%を目安として合計20円を予想

ユーザーローカル主催のカンファレンスイベントを開催

当社サービスと生成AIに関する実践的な内容で、サービス活用を促進



ユーザーローカル デジタルマーケティングデイ (2025/11/13開催)

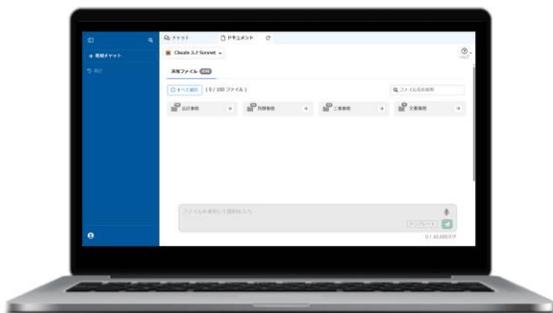


ユーザーローカル 生成AIカンファレンス (2025/12/3開催)

「ユーザーローカル ChatAI」の導入実績

京都府

庁内全職員約8,000名がChatAIを利用して行政業務のDXを推進

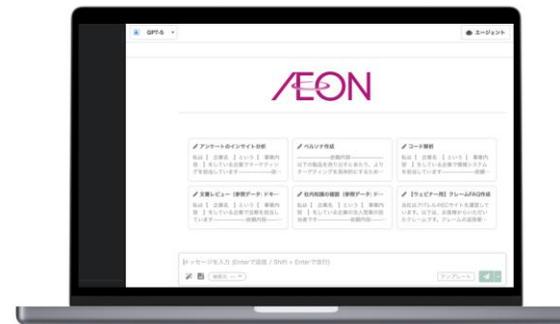


導入担当者様のコメント

行政に対するニーズは多様化する一方で、これまでもRPAや生成AIの活用を進めていました。庁内の膨大な資料を参照してAI回答するRAG機能を備えた生成AIツールが必要となり、ユーザーローカル社のChatAIを導入しました。

イオン株式会社

イオングループ15社以上で活用し、本社から店舗まで広く利用



導入担当者様のコメント

ChatAIは、強固なセキュリティ対策に加え、直感的で分かりやすいUIUX、社内でアップロードした資料やファイルをもとに回答できるRAG（検索拡張生成）機能、利用回数にかかわらず固定料金で使用できる点などが特徴です。生成AIに詳しくない社員でも使いやすいため、グループ各社へも安心して推進できると感じています。

02

会社概要・事業説明

会社概要

経営理念

ビッグデータ×人工知能で世界を進化させる

会社名

株式会社ユーザーローカル

事業内容

ビッグデータ分析ツール開発・AI関連ツール開発

資本金

1,214百万円(2025年6月30日時点)

社員数

112名(2025年6月30日時点)

本社所在地

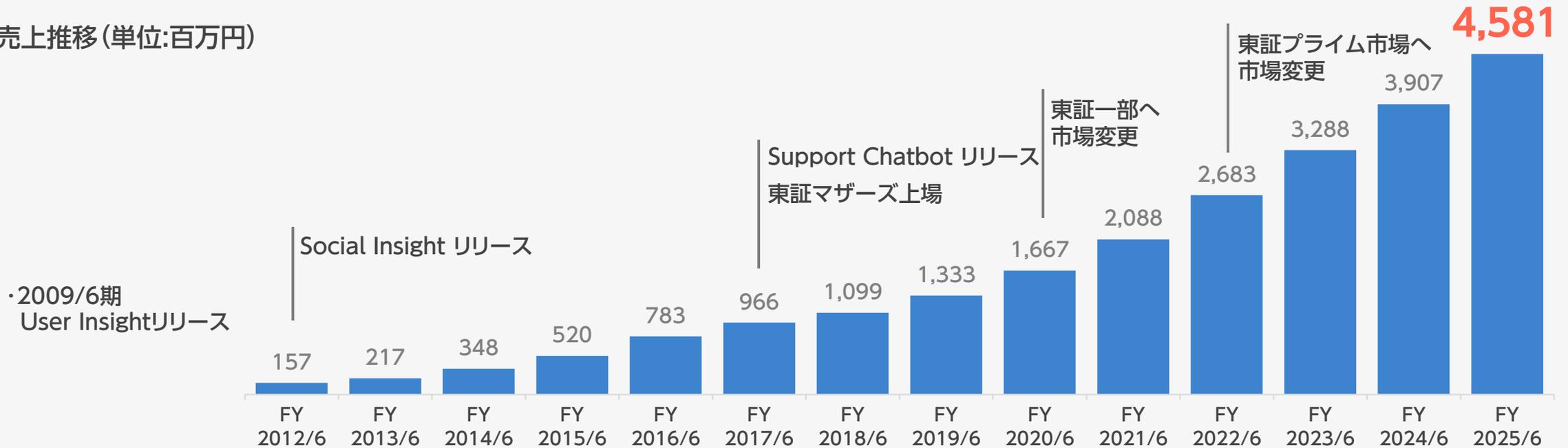
東京都港区芝浦3-1-21



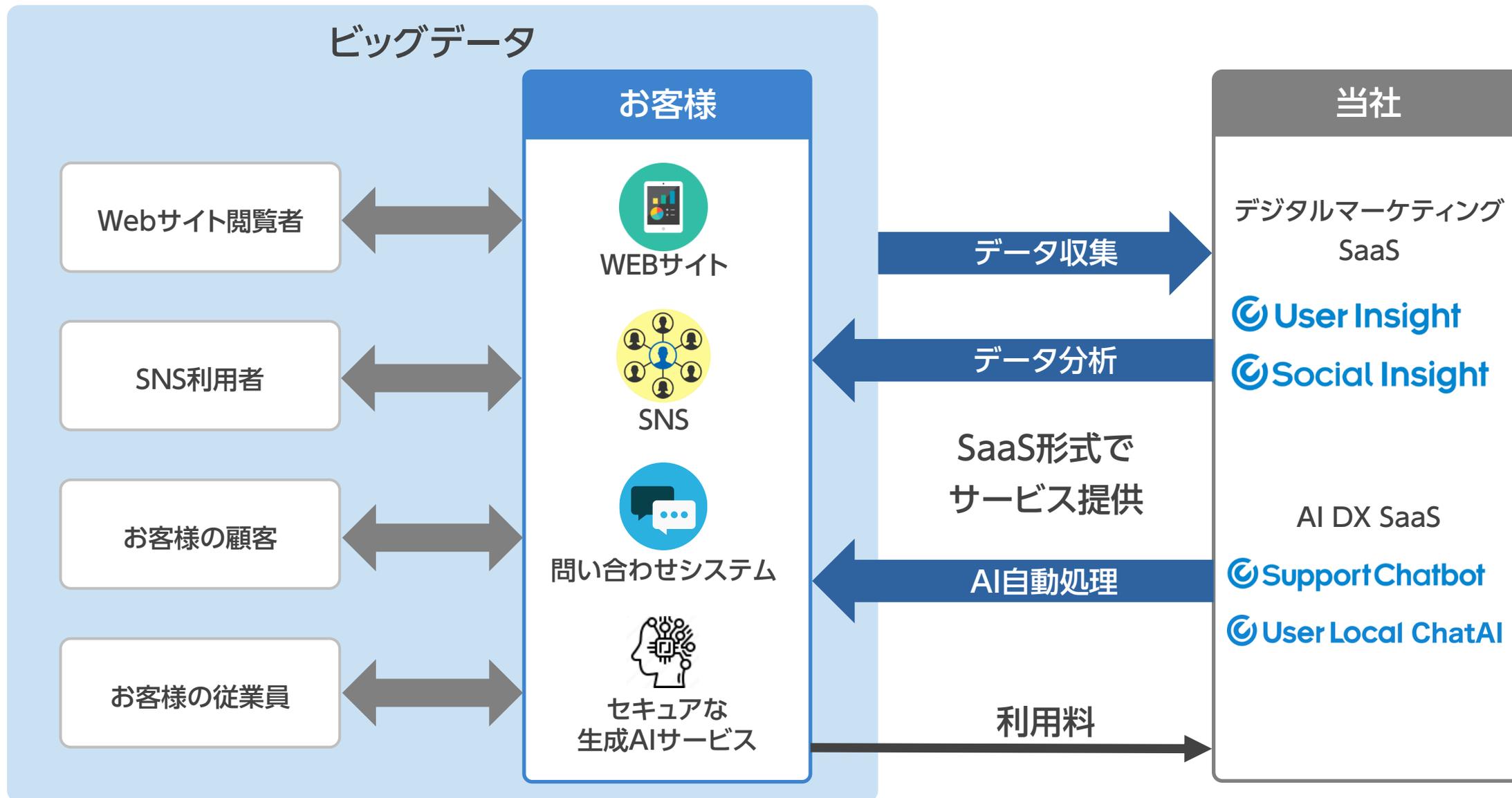
沿革



売上推移 (単位:百万円)



高い収益性と安定成長を実現するビジネスモデル



イノベーションを起こすユーザーローカル5つの強み

1. 世の中が求めるサービスの提供

自社開発ツールを活用してユーザーの行動を観察し、
今の**世の中のニーズにあったサービスを創出**

2. アルゴリズムを強化する好循環

利用者およびデータ量・種類の増加により、
AI精度や分析力の向上、利用者の増加

5. 高い収益性に基づく安定成長

幅広い企業を顧客基盤とした**高い収益性**と
ローコストオペレーションにより**連続成長**を実現

4. ビッグデータ・AIの開発研究

自社AIアルゴリズムの**拡充**、既存サービスへの
アルゴリズム**実装**、AIサービスの**新規開発**を推進

3. テック人材の確保

平均年齢28歳の若い組織で、
大学院卒のエンジニアが多数在籍し研究開発を実施



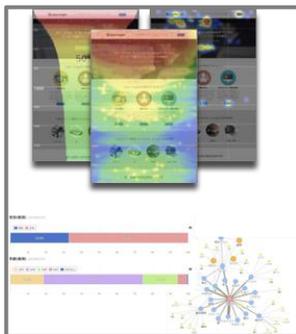
世の中が求めるサービスの提供・各製品のコアバリュー

成長市場のビッグデータ・AI領域で事業を展開

① デジタルマーケティングSaaS

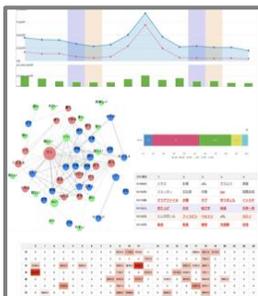
User Insight

総合デジタルマーケティングツール



Social Insight

SNS業務を効率化する分析・運用ツール



② AI DX SaaS

Support Chatbot

AIチャットボットによるサポート業務自動化ツール



User Local ChatAI

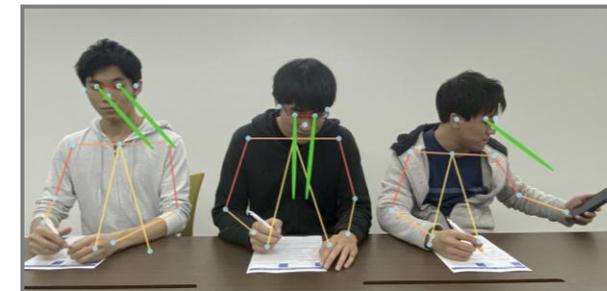
法人向け生成AIサービス



③ AI研究開発

～新たな領域開拓～

カンニング抑止AI



AIテキストマイニング

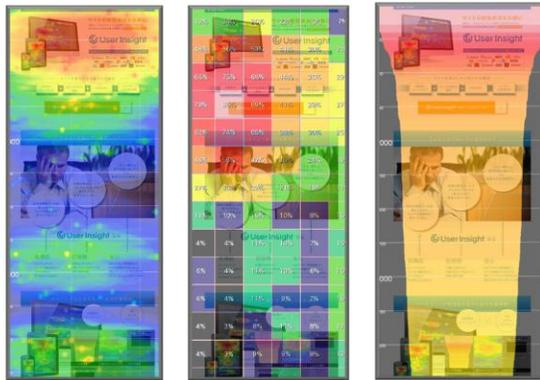


① デジタルマーケティングSaaS

成果につながるデジタルマーケティングをサポートする総合ツール

User Insight

生成AIでコンテンツ作成・分析・Web接客ができる
総合デジタルマーケティングツール



記事などのコンテンツを生成AIが自動生成
12種類のヒートマップでユーザー行動を可視化
離脱防止や成果につながるWeb接客

Social Insight

SNS業務を効率化する分析・運用ツール



SNS上でキャンペーンを実施
複数のSNSアカウントを一括管理
自社や競合のアカウントを一括で比較・分析

② AI DX SaaS 「サポートチャットボット」

AIで最高の問い合わせ体験を

Support Chatbot

顧客・社員からの問い合わせ対応をAIによって自動化



24時間365日、リアルタイムでAIが自動対応
言語処理に特化した高精度なAIを搭載
導入のハードルが低く、運用がしやすい

② AI DX SaaS 「ChatAI」

誰もが生成AIを最大限に活用できる環境を構築

User Local ChatAI

生成AIを安心して活用できる法人向け生成AIサービス



AIの学習に利用されない**セキュアな環境**で
複数の生成AIモデルを同時利用可能

自社データと生成AIを連携して有効活用

社内の利用状況をダッシュボードで簡単に
管理・蓄積

② AI DX SaaS 「ChatAI」

User Local ChatAI

複数の生成AIモデルを同時に利用可能



1つのAIモデルに依存しないため、
幅広い業務領域で
最適な生成AIを利用可能



議事録作成



メール作成、文章校正



Excelの関数作成



高度な検索

② AI DX SaaS 「ChatAI」

顧客の社内データと生成AIを連携して、社内用AIとして利用可能 (RAG※)

業務データ

(Word、PowerPoint、PDF、Excelなど)

**経費精算
マニュアル**

旅費交通費の精算手順を教えてください

- 交通機関の利用履歴の収集**
電車やバス、タクシーなどの領収書やチケットを保管します。
- 出張申請書の作成**
事前に出張申請書を提出して承認を得ている場合、その書類を用意します。
- 精算申請書の作成**
所定の旅費交通費精算書に必要事項を記入します。通常、出発地、目的地、利用した交通機関、運賃、日付などを記入します。

社内マニュアルの検索
商品データから提案資料を作成

画像データ

(JPEG、PNGなど)

トラブルシューティング報告書
2024年10月12日(土)

機械Aの故障
電源の確認 → 問題なし
配線のチェック → 緩みあり
再起動 → 正常に動作
※配線の定期点検を実施予定

トラブルシューティング報告書

日付
2024年10月12日(土)

機械名
機械A

トラブル内容
機械Aが正常に動作しないという報告がありました。

トラブルシューティングの手順と結果

①電源の確認
手順: 機械Aの電源スイッチおよび電源ケーブルを確認しました。
結果: 電源に問題はありませんでした。正常に通电していることを確認。

②配線のチェック
手順: 機械A内部の配線を細部までチェックしました。
結果: 配線に緩みが見られました。緩んでいた箇所を再接続しました。

③再起動
手順: 配線を再接続後、機械Aを再起動しました。
結果: 正常に動作することを確認しました。トラブルは解消されました。

追加の対応策
今後の問題を未然に防ぐため、配線の定期点検を実施する予定です。具体的なスケジュールを設定し、作業手帳を作成します。

まとめ
今回のトラブルは、機械内部の配線の緩みによるものでした。電源には問題がなく、配線の再接続により正常に動作するようになりました。今後の改善策として、配線の定期点検を行うことが決定しました。

手書きのメモや紙文書のデジタル化
モック画像からコードを作成

音声・動画データ

(MP3、MP4、WAVなど)

第5回プロジェクト進捗会議

日付: 2023年10月2日
時間: 10:00 - 11:30
場所: 第二会議室

- 前回の議事録確認**
田中さんから前回の議事録を確認。特段修正なし。
- 開発進捗報告**
鈴木さんからの報告
基本機能の実装は完了、現在テストフェーズに入っている。
バグ修正のスケジュールが若干遅れ実施。次週までに修正完了予定。
新機能のアイデア提案が複数出され、次回ミーティングで具体化する予定。
- マーケティング計画の進捗**
佐藤さんからの報告
広告キャンペーンが来週より開始予定。ターゲット層は20代から30代。
ソーシャルメディアでの先行告知が好評。アクセス数が前月比2割増。
今後の展開として、利用者の声を取り入れたコンテンツ作りを進める。
- デザインレビュー**
伊藤さんからの報告
新しいUIデザインのプロトタイプが完成。全員で確認。
田中さんから、色使いについてのフィードバックがあり、修正することに。
来週中に最終版を完成させる予定。
- 次回会議の予定**
次回会議は2023年10月9日(月)、10:00から第二会議室で開催。

会議の議事録作成
商談の振り返りやトレーニング

※ Retrieval Augmented Generationの略で、「検索拡張生成」などと訳されます。

大規模言語モデル(LLM)と外部情報の検索を組み合わせることにより、回答精度を向上させる技術のことをいいます。

③ AI研究開発

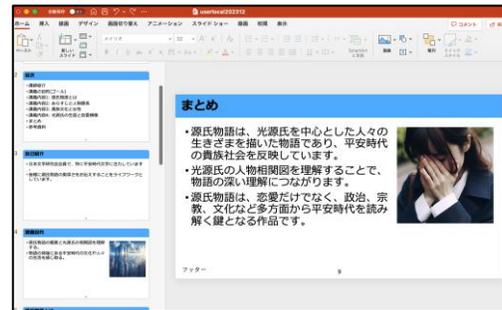
Instagramハッシュタグ生成AI

写真からInstagram投稿文・ハッシュタグを自動生成



パワポ生成AI

プレゼンテーション資料を人工知能で自動生成



生成AIチェッカー

生成AIによって書かれた論文かどうかを瞬時に判定



文章校正AI

間違いやすい漢字の訂正や、わかりづらい表現の修正を生成AIが提案



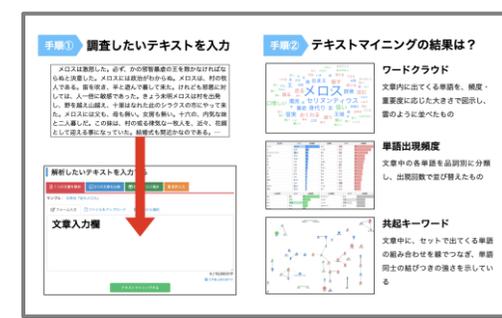
AIライター

ユーザーローカル独自AIとChatGPTの連携により、書きたい記事を容易に作成可能



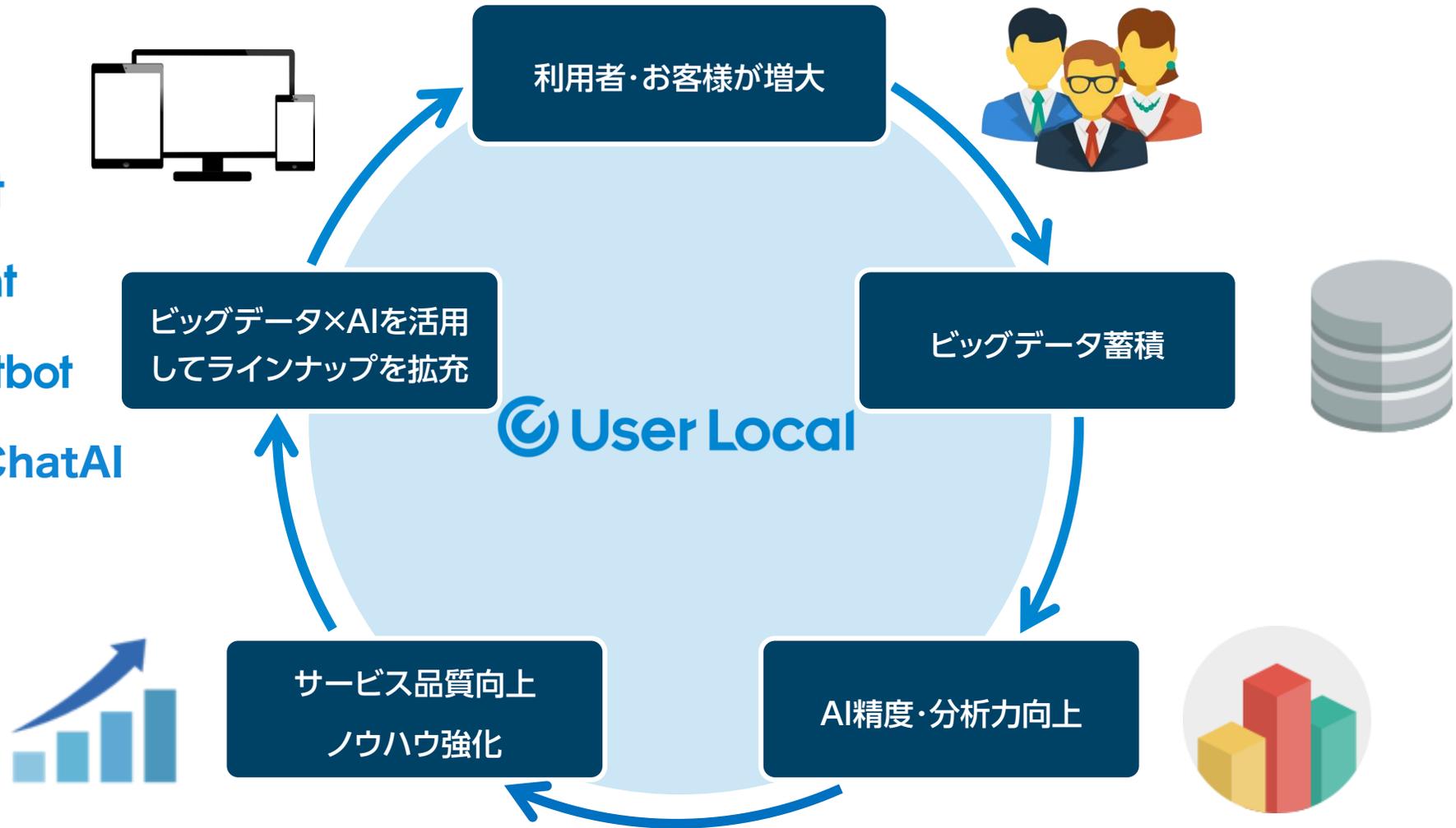
テキストマイニングツール

文章に含まれる感情などの情報を分析して可視化



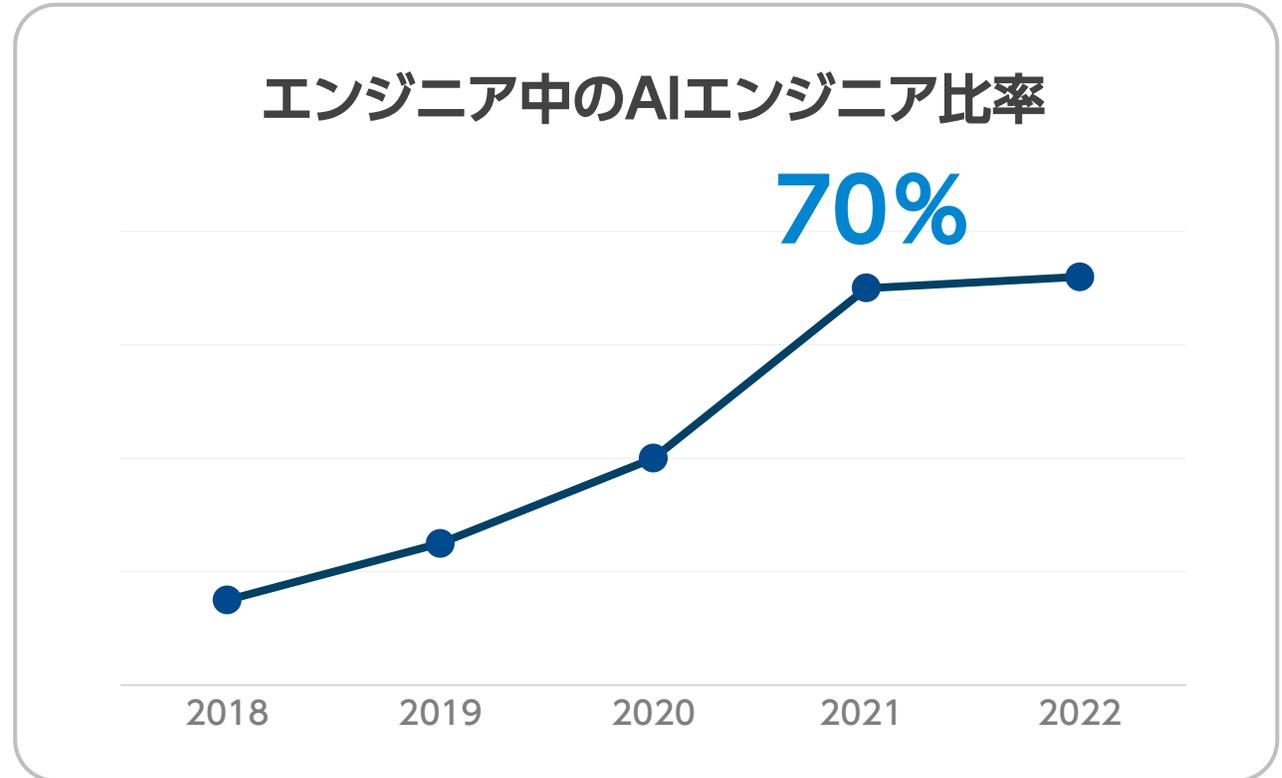
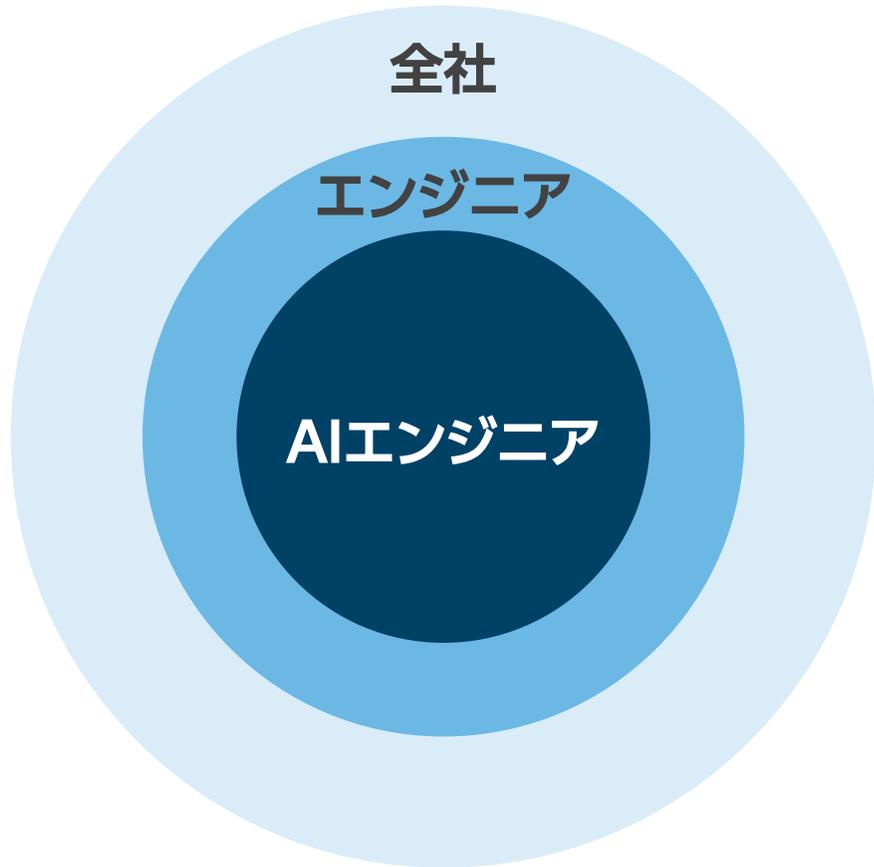
アルゴリズムが強化する好循環

- ④ User Insight
- ④ Social Insight
- ④ Support Chatbot
- ④ User Local ChatAI



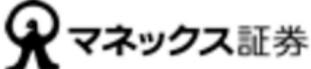
テック人材の確保とビッグデータ・AIの開発研究

AI技術の進展や社会実装ニーズに対応するためAIエンジニアの採用・社内教育を強化



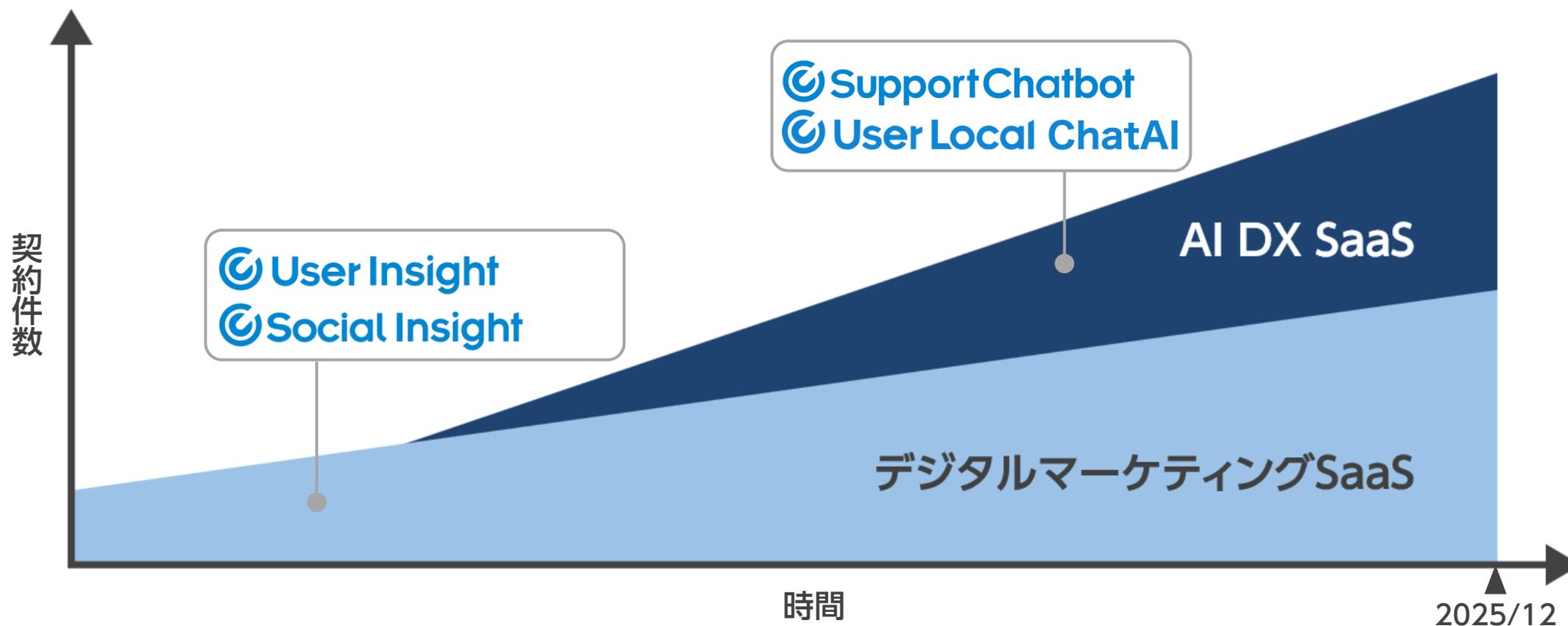
開発部内のAIエンジニア比率が70%以上に増加し、
当社独自技術の研究開発が加速するとともにお客様目線のサービス実装が進む

卓越したサービス力が認められ大手企業や官公庁に導入

官公庁 中央省庁、地方自治体、学校法人等	 首相官邸	 総務省 MIC Ministry of Internal Affairs and Communications	 厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare	 京都府	 丸亀市 MARUGAME CITY	
メーカー 電子機器、自動車、食品等	 HISEIDO	 SUNTORY	 Panasonic	 Wacoal	 FUJIFILM	 NISSAN
ICT ソフトウェア、情報通信等	 J:COM	 LINEヤフー	 SoftBank	 dwango	 Rakuten	
金融機関 銀行、証券等	 JCB 世界にひとつ、あなたにひとつ。	 JP BANK ゆうちょ銀行	 大和ネクスト銀行 Daiwa Next Bank	 マネックス証券		
メディア 出版、新聞社等	 RECRUIT	 Benesse®	 DIAMOND online	 ITmedia		
その他	 SEVEN HOLDINGS	 TOKAI CORPORATION 東急	 dinos	 GDO	 LIXIL	

AI DX SaaS、デジタルマーケティングSaaSともに過去最高を更新

新規サービスの開発と積み上げ型のビジネスモデルにより持続的な成長を実現



03

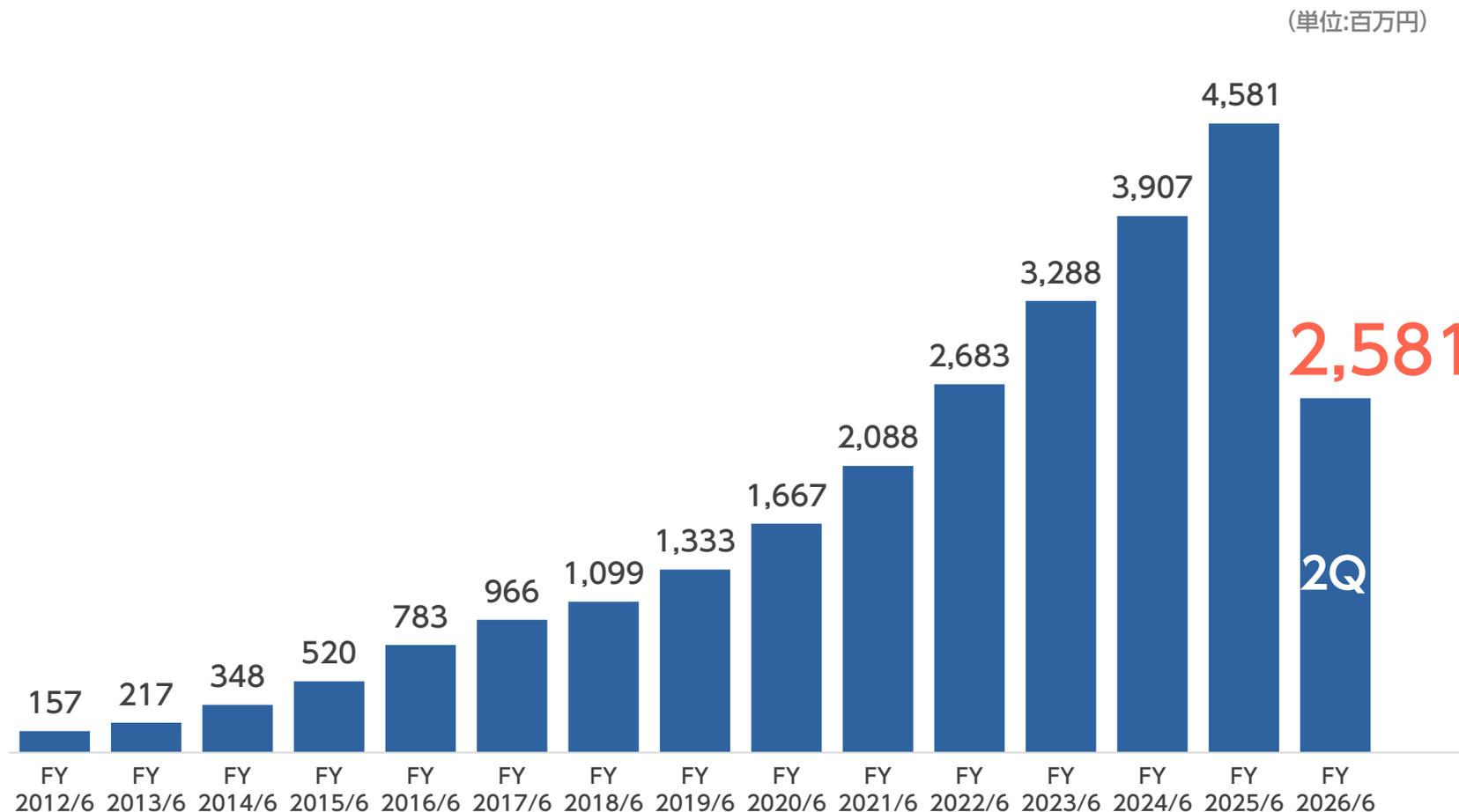
2026年6月期 第2四半期 決算概況

2026/6期 通期業績予想と実績の比較

売上高は2,581百万円(進捗率48.8%)、営業利益は1,217百万円(進捗率55.1%)で推移

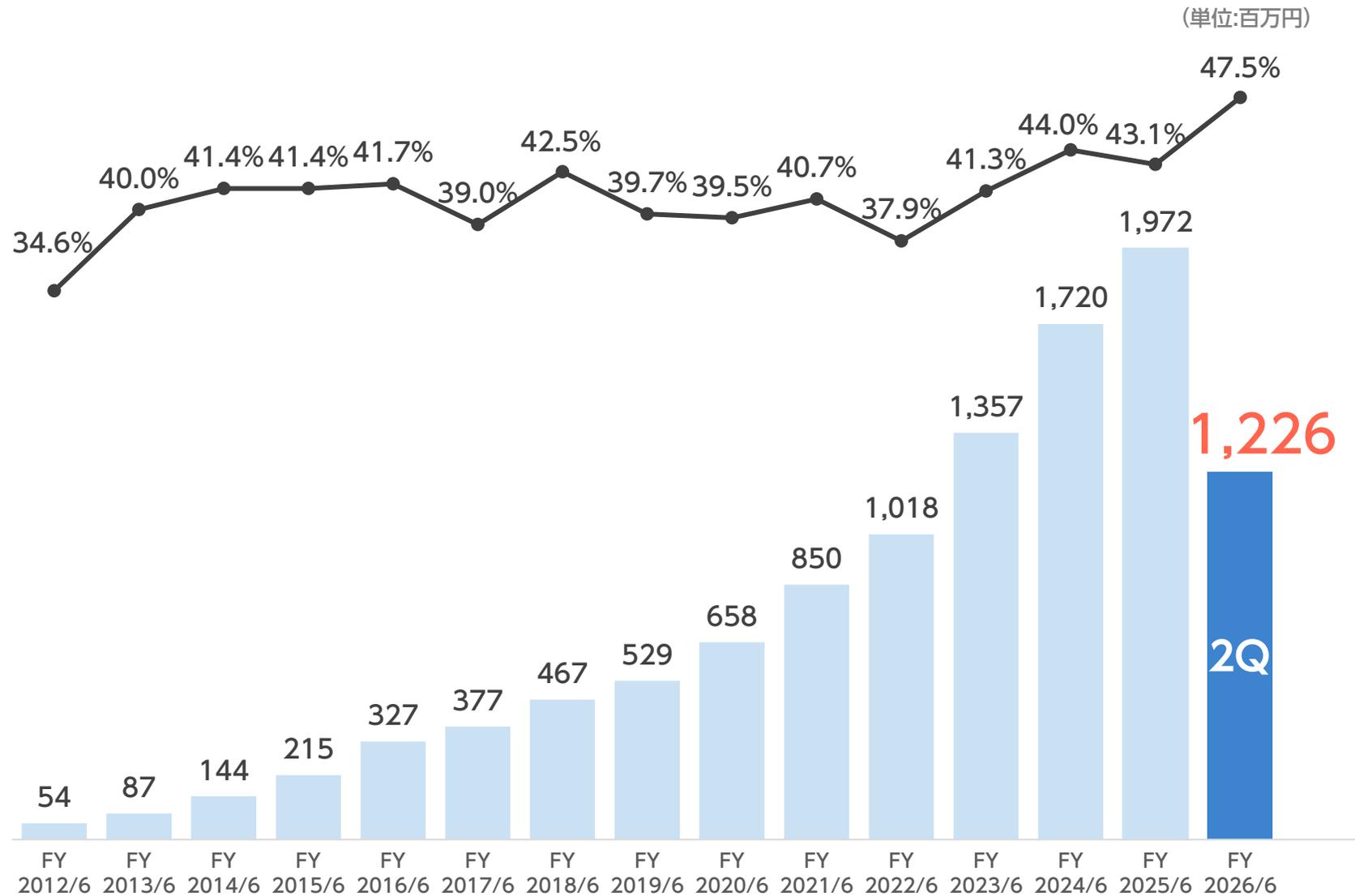
(単位:百万円)	2025年6月期 2Q(累計)実績	2026年6月期 2Q(累計)実績	前年同期比	2026年6月期 通期業績予想	進捗率
売上高	2,193	2,581	+17.7%	5,284	48.8%
営業利益	1,001	1,217	+21.6%	2,207	55.1%
経常利益	1,000	1,226	+22.5%	2,207	55.5%
当期純利益	692	914	+32.1%	1,523	60.0%

売上高



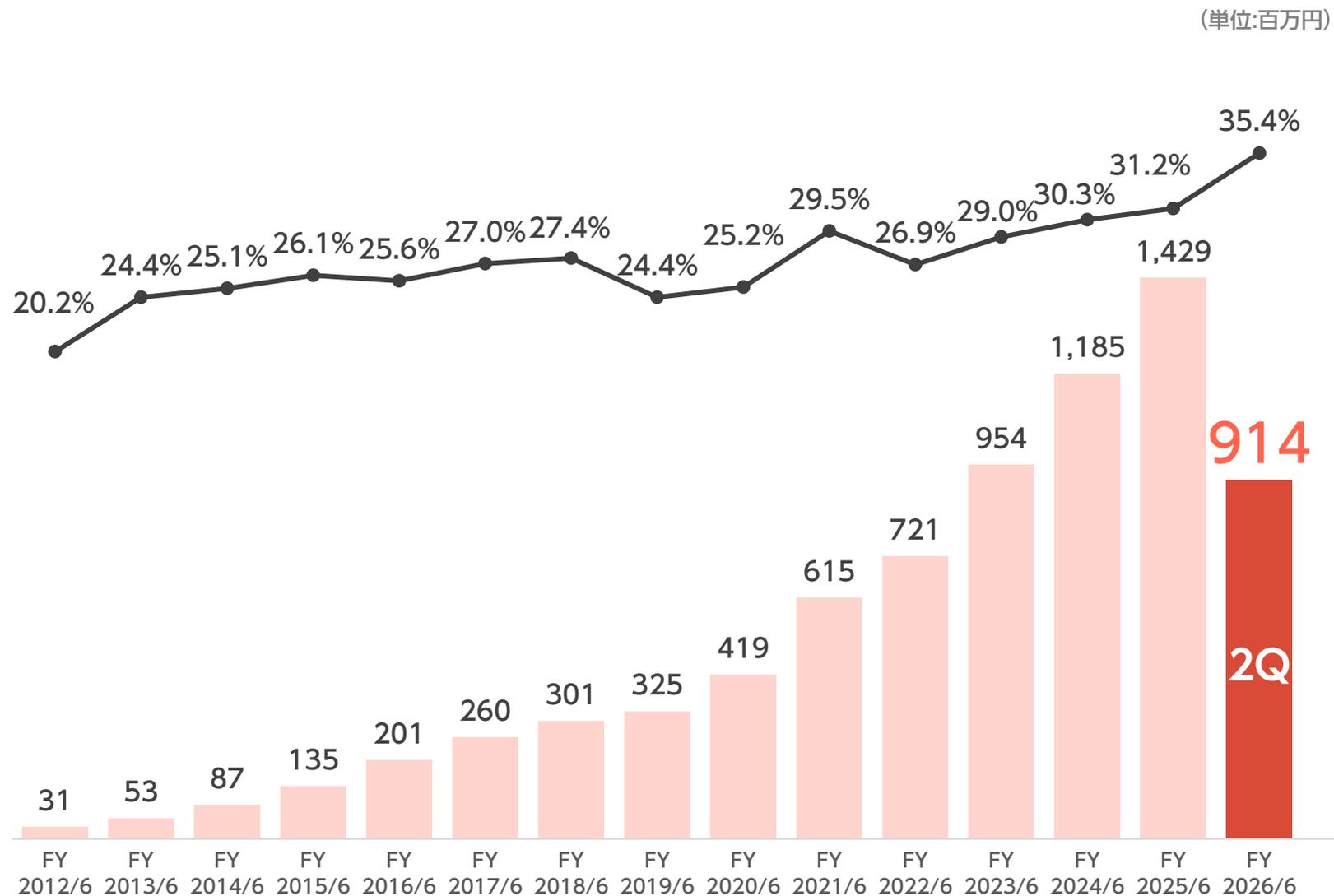
売上高は前年同期比
17.7%増加し、
過去最高売上を更新

經常利益・經常利益率



經常利益は前年同期比
22.5%増加

当期純利益・当期純利益率



当期純利益は前年同期比
32.1%増加

04

今後の注力領域

注力領域 (1) 創業期から上場前の2017年頃まで



社会課題

1

インターネット広告が急拡大する中で
企業によるマーケティングのデジタル化が進まない



当社のソリューション

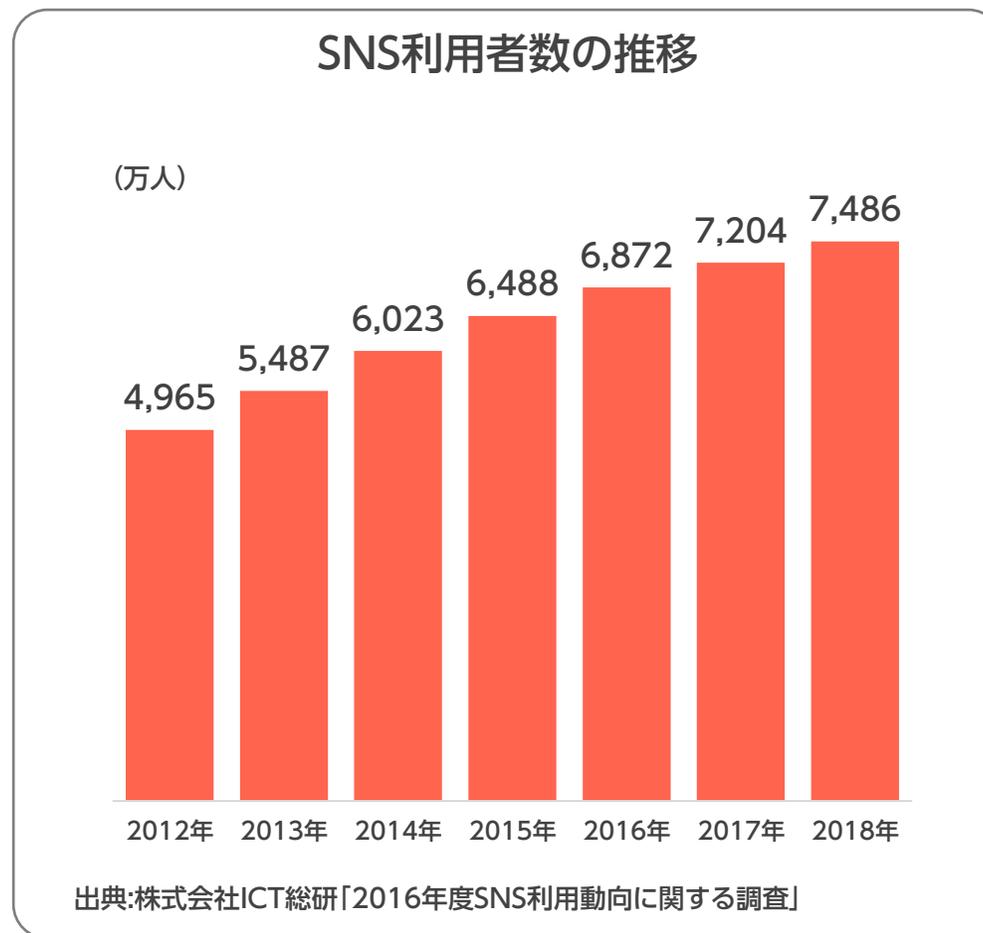
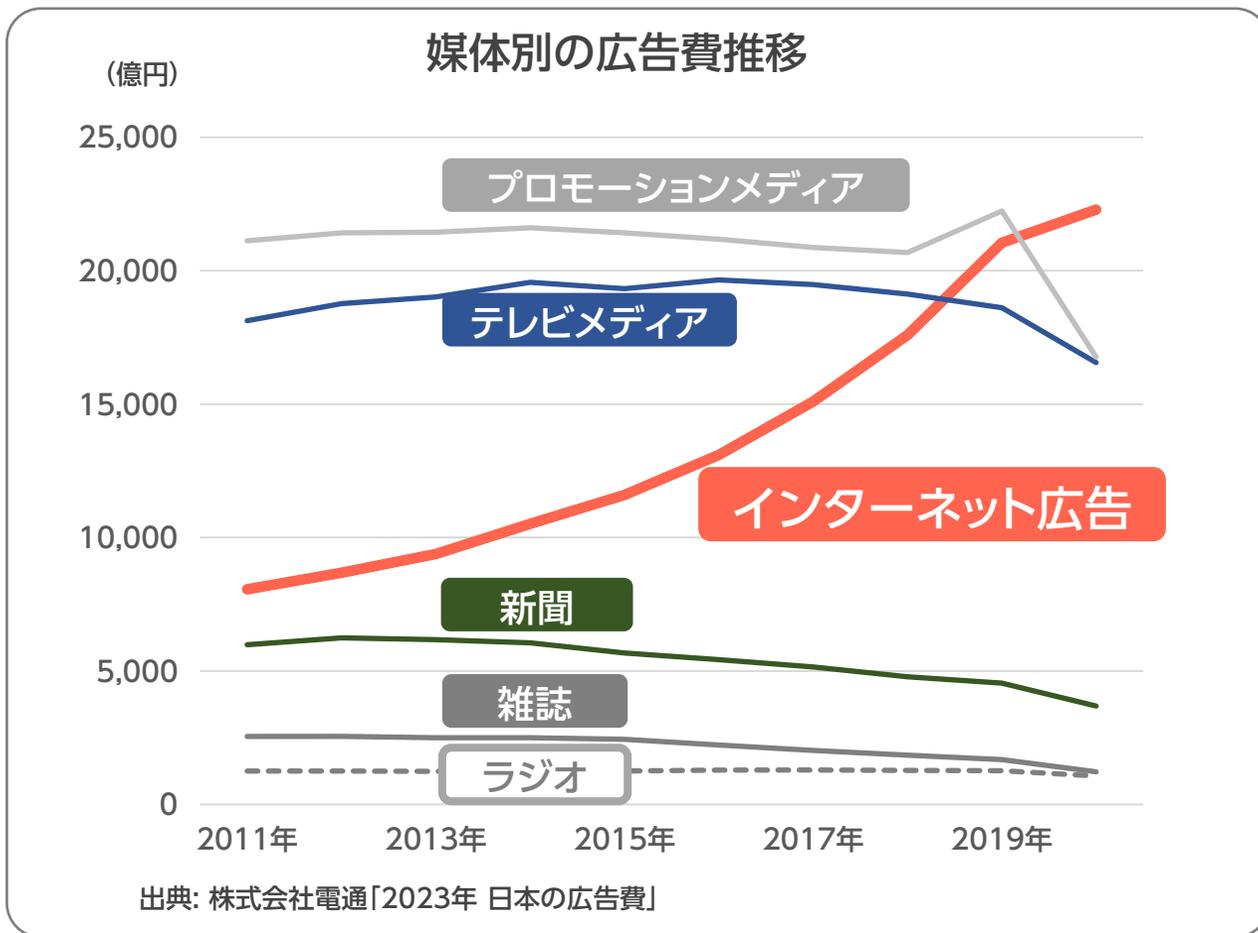
 User Insight  Social Insight

数十億件を超えるWebサイトやSNSのデータと当社の分析技術を活用して、
効果的なデジタルマーケティングを支援

注力領域 (1) 創業期から上場前の2017年頃まで

社会課題① デジタルマーケティングへの対応の遅れ

インターネット広告費やSNS利用が増大し、企業のデジタルマーケティングへの対応が必須に



注力領域 (2) 2017年～2023年



社会課題

2

少子化による労働人口の減少、働き方の多様化による労働時間の減少により国内の労働力が足りない

当社のソリューション

 Support Chatbot

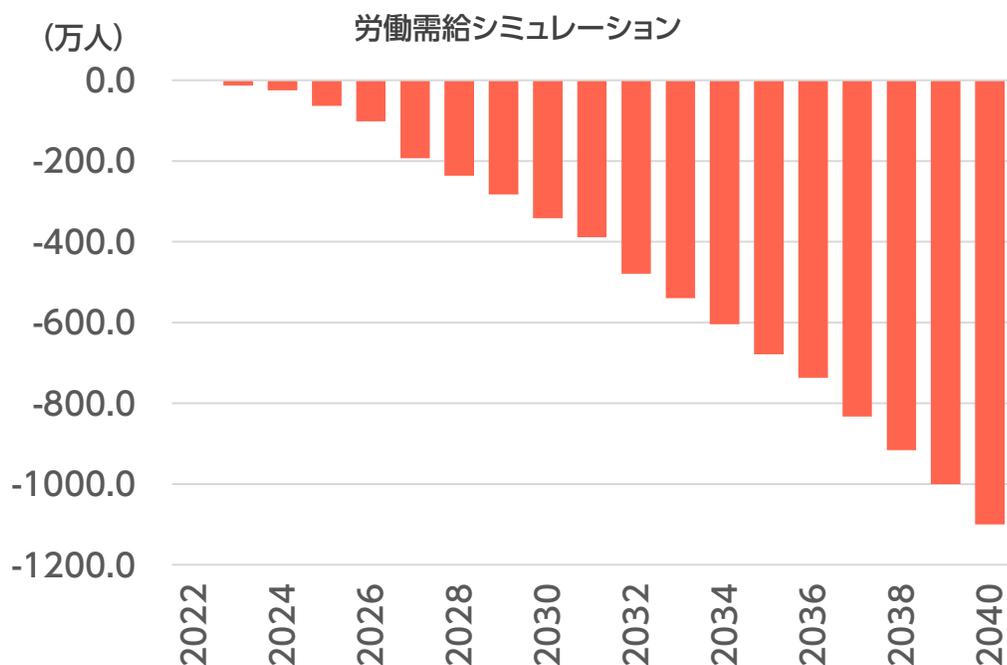
社内外からの問い合わせ対応業務の自動化・効率化を支援するチャットボットを提供

注力領域 (2) 2017年～2023年

社会課題② 少子化・労働時間減少で労働力不足

2010年代後半に入り、国内の労働力不足が深刻な課題に

労働人口が減少



出典:リクルートワークス研究所「未来予測2040 労働供給制約社会がやってくる」より作成

働き方の多様化



出典: 厚生労働省「毎月勤労統計調査」

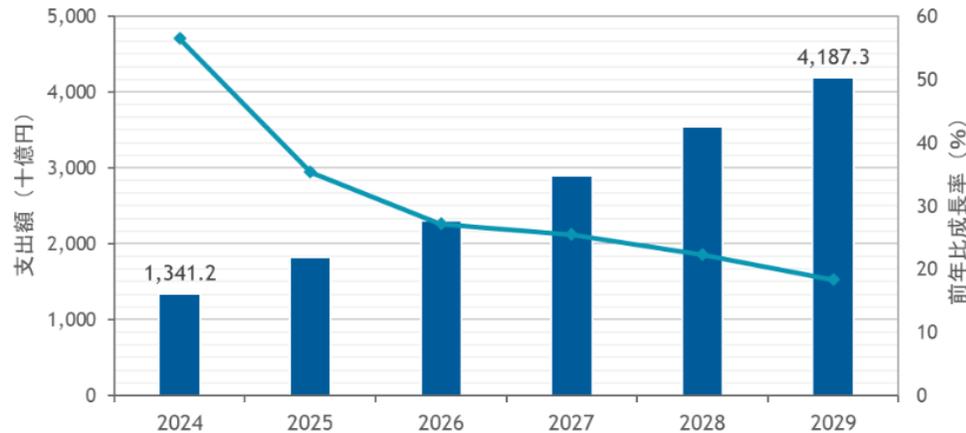
注力領域 (2) 2017年～2023年

社会課題② 少子化・労働時間減少で労働力不足

2020年頃からのコロナ禍の影響で、オンライン化・DX化が加速
AI・DX市場の拡大にあわせて、当社としてもDX支援ツールの開発に特に注力

国内AIシステム市場予測

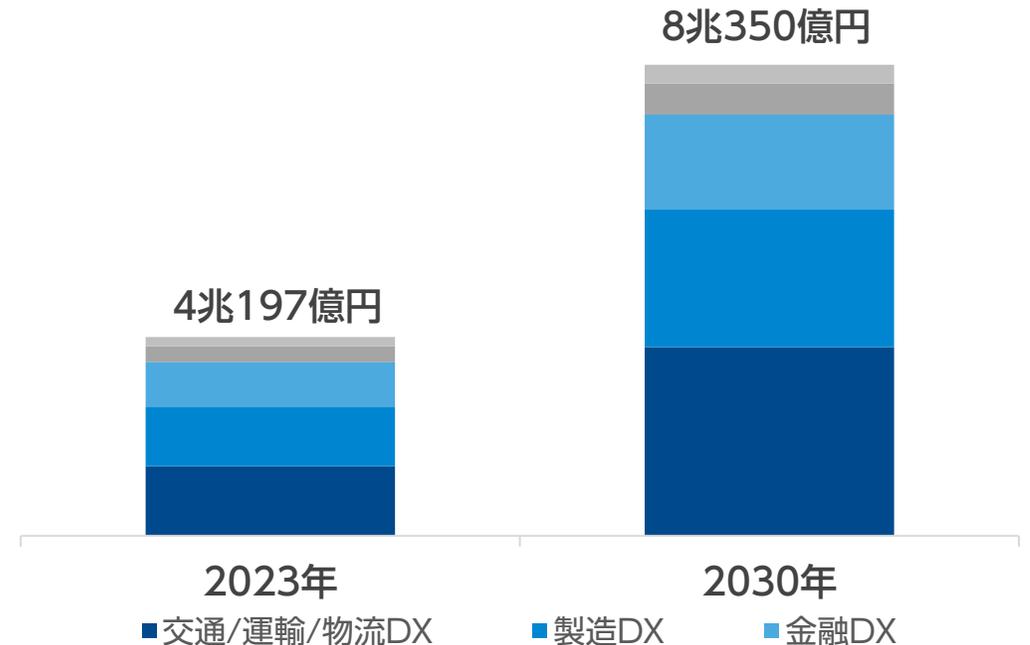
2024年～2029年の年間平均成長率(CAGR)は25.6%で
推移し、2029年の市場規模は**4兆1,873億円**に



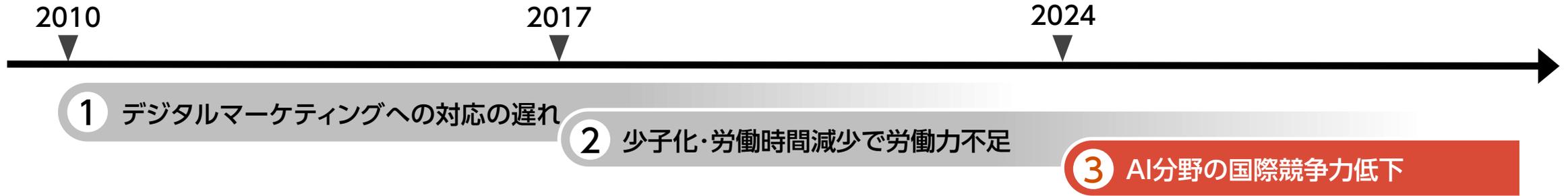
出典: IDC Japanプレスリリース「国内AIシステム市場予測を発表」(2025/5/1)

DXの国内市場予測

2030年度のDX関連市場は**8兆円**を突破する見通し



注力領域 (3) 2024年～



社会課題

3

グローバルな規模で急拡大するAI分野における
日本の国際的な市場競争力が落ちている

当社の生成AIソリューション

 User Local ChatAI

グローバルで使われている生成AIモデルの活用を支援
その他、特定分野にフォーカスして、より使いやすい業務支援ツールも順次提供

注力領域 (3) 2024年～

社会課題③ AI分野の国際競争力低下

AI分野におけるグローバル市場での日本の競争力が低下している

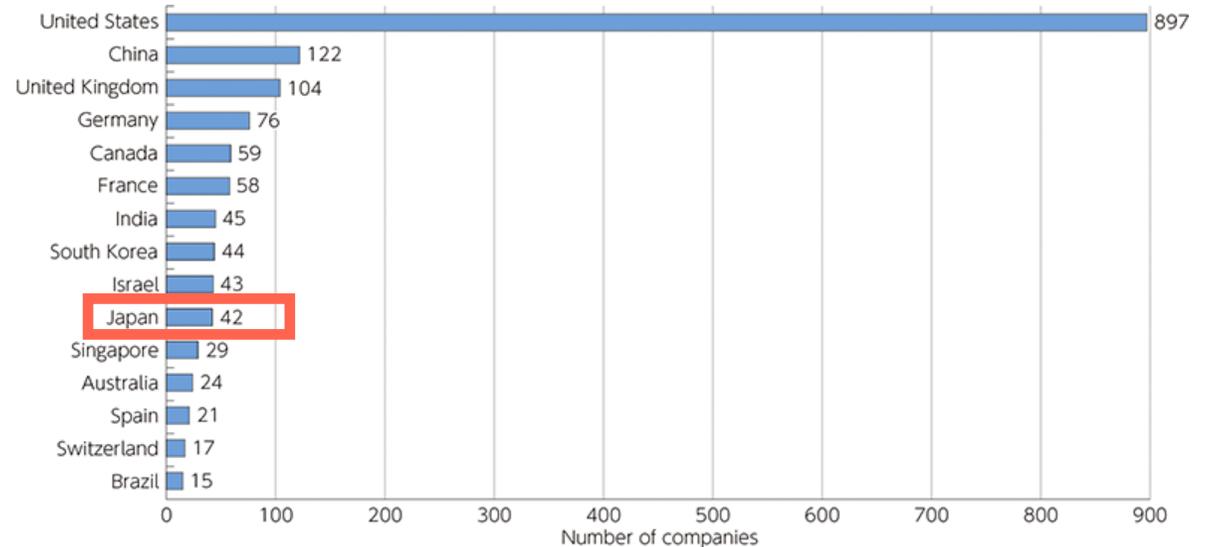
国別AIランキング (Top15) の推移

	2020年	2021年	2022年	2023年
1	米国	米国	米国	米国
2	中国	中国	中国	中国
3	イギリス	イギリス	イギリス	イギリス
4	ドイツ	ドイツ	ドイツ	ドイツ
5	カナダ	カナダ	カナダ	カナダ
6	オーストラリア	オーストラリア	オーストラリア	オーストラリア
7	シンガポール	韓国	韓国	シンガポール
8	韓国	シンガポール	シンガポール	韓国
9	インド	スイス	スイス	スイス
10	イスラエル	イスラエル	インド	インド
11	日本	日本	イスラエル	イスラエル
12	スイス	インド	日本	日本
13	オランダ	オランダ	イタリア	オランダ
14	イタリア	イタリア	オランダ	イタリア
15	フランス	オーストリア	デンマーク	オーストリア

出典: 「令和6年版情報通信白書」(総務省)

<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/r06/html/datashu.html#f00291>

新たに資金調達を受けたAI企業数(国別・2023年)



出典: 「令和6年版情報通信白書」(総務省)

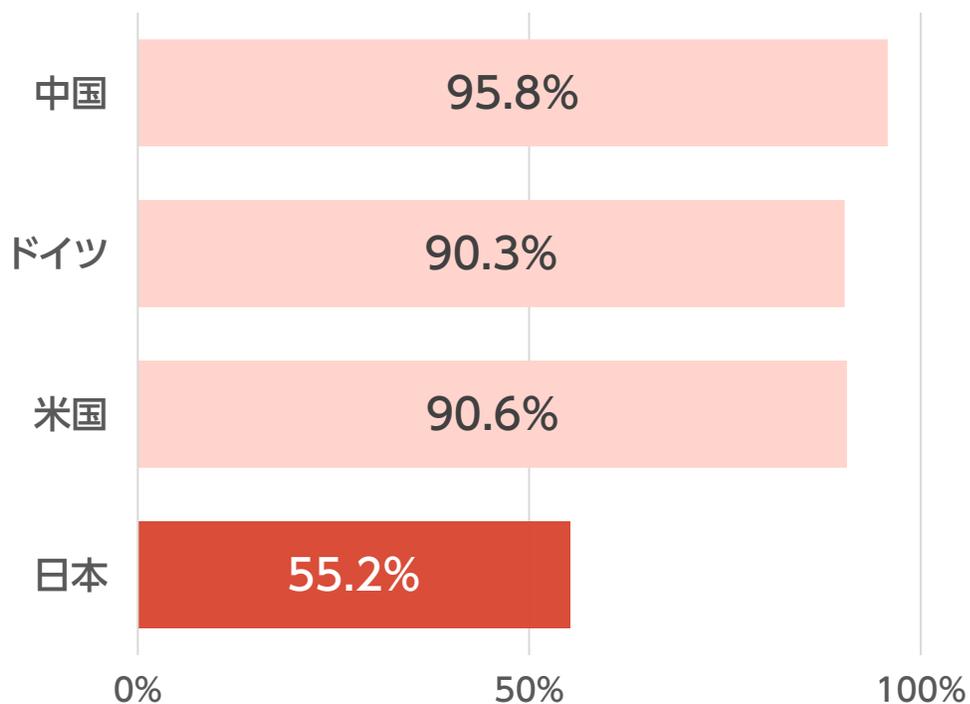
<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/r06/html/nd219200.html>

注力領域 (3) 2024年～

社会課題③ AI分野の国際競争力低下

生成AIの業務利用率が他国と比較して低い一方で、活用領域は今後ますます拡大する見通し

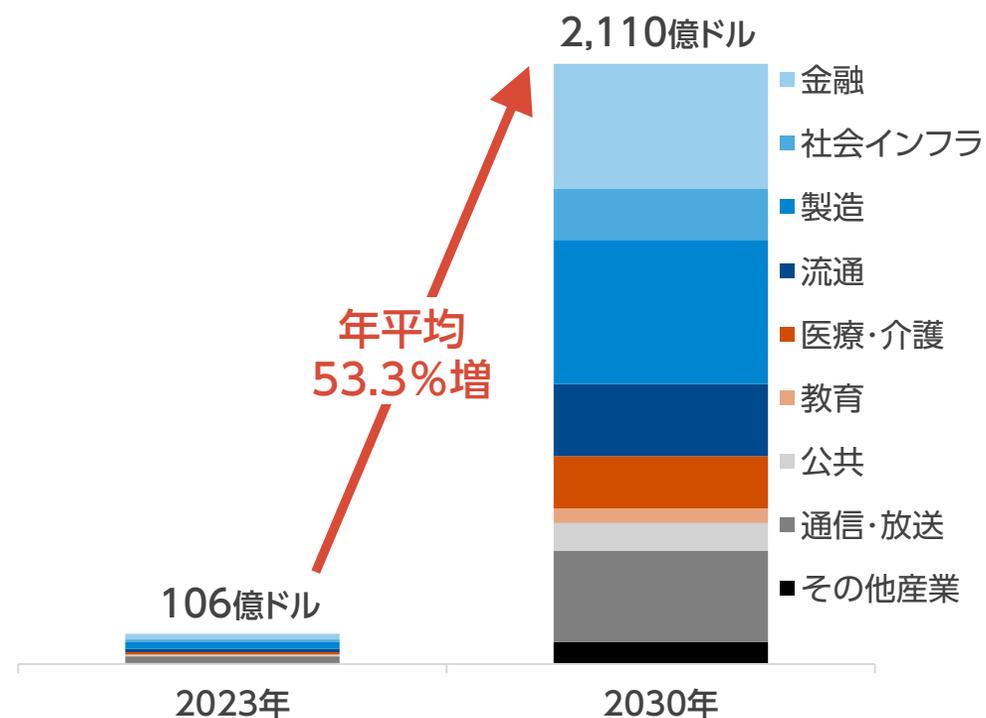
企業における業務での生成AI利用率(国別)



出典:「令和7年版情報通信白書」(総務省)

<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/r07/html/datashu.html>

生成AI市場の活用領域の拡大



出典:一般社団法人電子情報技術産業協会

「生成AI市場の利活用分野別需要額見通し」(2023/12/21)

注力領域

ChatAIを中心としてAIの研究開発を進めるとともに、
そのAI技術を既存サービスにも組み込むことで、AIのさらなる業務活用を支援

AI研究開発

各企業の**個別業務に合わせたAIエージェント**を
ユーザーが**自由に作成**できる環境の構築

© User Local ChatAI

既存サービスへの**生成AI組み込み**を進め、
さらに使いやすい**特化型業務支援ツール**を提供

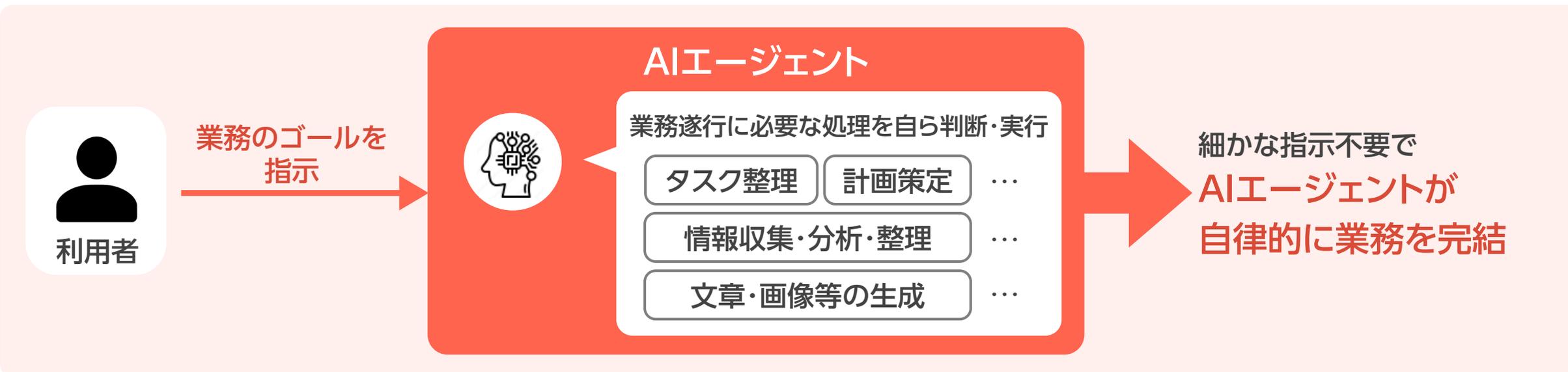
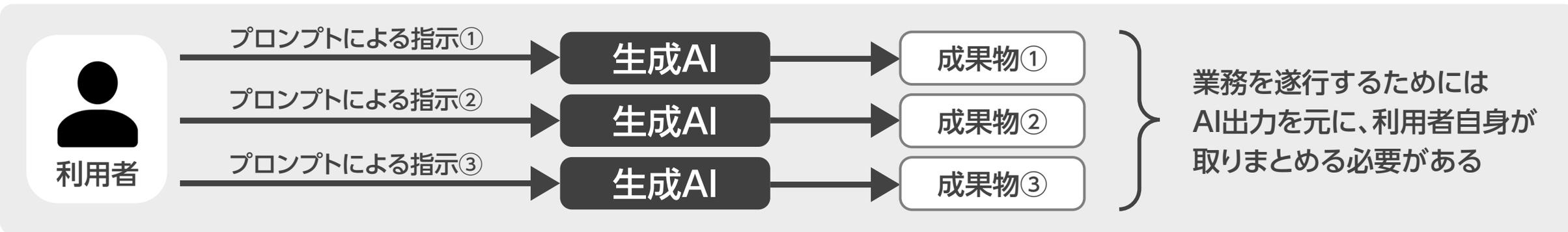
AI技術の応用

© User Insight
© Social Insight
© Support Chatbot

誰でもAI活用が可能に

AIエージェント (AI Agent) とは

AI利用者が具体的な指示をしなくても、AIがエージェント(代行者)として自律的に業務を遂行
利用者側の指示に依存しないため、スキルを問わず誰でもAI活用が可能

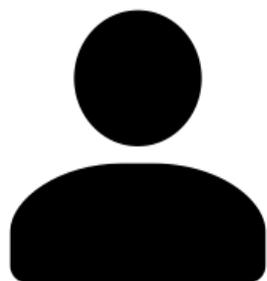


ユーザーローカル ChatAIに「カスタムAIエージェント」を実装

カスタムAIエージェント

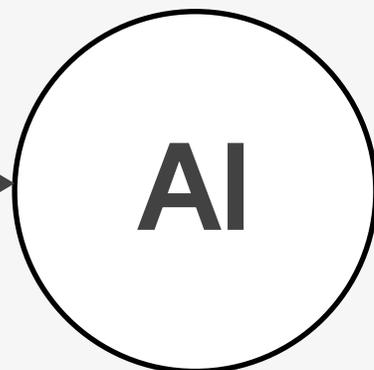
社内業務にあわせて最適なエージェントを作成可能

① 企業分析を自動化したい



利用者

② 目的達成に必要なタスクをAIが思考



③ 企業分析を自動で行うAIエージェントを生成

Step 1

企業の歴史や沿革を調査

Step 2

事業内容や実績を整理

Step 3

業績やIR情報を検索

Step 4

分析レポートを作成

User Insight 「AI記事生成 エージェントモード」を実装



書きたいテーマについて、AIエージェントが対話形式で内容を深掘りし、独自性の高い記事を自動作成

記事生成 / AIからの質問

森のバター 2025年11月11日(火) 作成

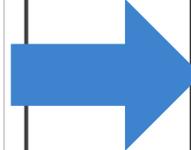
AIからの質問に回答

AIからの質問

「森のバター」についての記事作成をご希望ですが、主にどの観点にフォーカスしたいですか？(例:アボカドという食材の由来・歴史、栄養価や健康効果、食べ方・レシピ、他の“○○のバター”との比較、流通・市場、雑学/ネタ等)また、想定する読者層(年齢や興味関心)、記事の目的(食育、健康啓発、雑学紹介、レシピ提案など)があれば教えてください。

特に知りたい・掘り下げてほしいポイントや、この記事に入れたいテーマ、逆に省きたい情報があれば、具体的にご記載ください。

指示を入力(任意)



← 一覧に戻る 構成案から作り直す < > 変更を保存 3,069文字 ダウンロード

森のバターと海のミルクの秘密に迫る！アボカドと牡蠣の奇跡の栄養バランス

森のバターと呼ばれるアボカドの魅力とは

アボカドが「森のバター」と呼ばれる理由

アボカドが「森のバター」と呼ばれるのは、その濃厚でクリーミーな味わいと高い脂肪含有量によるものです。アボカドの果肉には約20%の脂肪分が含まれており、不飽和脂肪酸が豊富に含まれています。特に、オレイン酸、リノール酸、リノレン酸といった成分は、体に良い脂質として知られています。これらの理由から、アボカドは植物性の栄養価が高い果物として「森のバター」という名で親しまれています。

豊富な栄養成分がもたらす健康効果

アボカドは脂肪分が豊富でありながら、健康への多くの恩恵を与えてくれます。不飽和脂肪酸の一種であるオレイン酸は血液の流れをスムーズにし、悪玉コレステロール値を抑制する効果があります。また、アボカドには抗酸化作用で知られるビタミンEが豊富に含まれており、冷え性の改善や美肌効果も期待されます。さらに、糖質が少ない点も特筆すべきで、健康志向の方にとって非常に優れた果物と言えるでしょう。

食材としてのアボカドの多様な使い方

アボカドは料理の幅を広げる万能な食材です。そのクリーミーな味わいを活かして、スムージーやディップ、サラダなどに使用されることが多いです。また、和食のアレンジとして寿司や丼に取り入れるのも人気があります。単にそのままカットして食べるだけでなく、焼き料理やグリルなど、さまざまな調理法も楽しめます。保存の際には、酸化防止のためにレモン果汁を振りかけると風味を保つことができます。このように、アボカドはデザートからメインディッシュまで多彩に楽しめる万能な果物です。

海のミルクと呼ばれる牡蠣の豊かさ

牡蠣が「海のミルク」と呼ばれる背景

牡蠣が「海のミルク」と呼ばれる理由は、その豊富な栄養価にあります。牡蠣はタンパク質やビタミン、ミネラルがバランス良く含まれており、これらの栄養価が牛乳に匹敵することからその名が付けられました。特に亜鉛や鉄分といったミネラルが豊富で、これらは健康維持や免疫力向上に不可欠な成分です。また、濃厚でクリーミーな味わいも「海のミルク」と呼ばれるひとつの要因と言えるでしょう。

牡蠣の主な栄養素とその効能

牡蠣には亜鉛、タウリン、ビタミンB群、鉄分、カルシウム、さらにはオメガ3脂肪酸など、さまざまな栄養素が含まれています。亜鉛は免疫力を高め、感染症を予防する効果があります。また、タウリンは肝機能をサポートし、疲労回復に寄与します。さらに、ビ

条件設定により、想定読者に合わせた記事を生成可能

Social Insight 「AIトピック要約」を実装



X (旧Twitter) 投稿された内容をAIが分類・集計・要約して、自動的にレポートを作成

「AIトピック要約」の実施例 (キーワード「紅白」「紅白歌合戦」の投稿について)

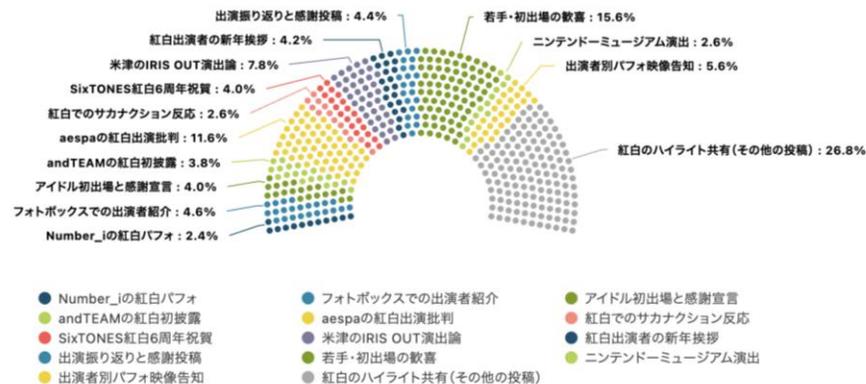
全体要約とトピックの分布グラフ

第76回NHK紅白:米津・HANAの圧巻と賛否の波紋

14 トピック | 2025年12月31日 ~ 2026年1月1日

サマリー

2025年大晦日の第76回NHK紅白を巡り、米津玄師の新曲「IRIS OUT」をHANAと共に初披露したパフォーマンスが大反響。衣装や演出、チェンソーマンとの関連を指摘する称賛投稿が多数上がる一方、aespaの出演や披露時間を巡る原爆関連の批判や司会者の対応をめぐる論争が同時に拡大。出演アーティストの喜び報告や舞台裏写真、特別企画の紹介も多く投稿され、祝祭性と政治的・倫理的議論が混在した年末の話題となった。



トピック別の要約と投稿分類

● Number_iの紅白パフォ



第76回NHK紅白でのNumber_i(平野紫耀ら)の出演に関する話題。リハや本番の模様、写真やフルパフォー映像への誘導、メンバーの様子(平野の話題など)や“GOD_i”のパワフルな歌とダンスを称える反応、公式の感謝投稿や配信案内、関連メディア記事や企業からのお祝い投稿が含まれる。

12 投稿

● フォトボックスでの出演者紹介



NHK紅白の公式アカウントがスペシャルフォトボックス企画「紅白 Look Up Photo」を連続投稿。出演アーティスト(King & Prince、MILK、BE:FIRST、&TEAM、Mrs. GREEN APPLE、HANA、乃木坂46、Perfume、AKB48、FRUITS ZIPPER、ちゃんみな、ILLITなど)ごとに撮影の様子や衣装・ポーズの見どころを短いコメント付きで紹介し、リハ中の動画や記念写真を届ける告知・ビジュアル中心の投稿群。

23 投稿

● アイドル初出場と感謝宣言



第76回NHK紅白歌合戦でFRUITS ZIPPERが念願の初出場を果たし、『わたしの一番かわいいところ』を披露したことを中心に、メンバーや公式が感謝と喜びを表明。楽屋や年越しの様子を伝える投稿や、ファン向けプレゼント告知、他出演グループ(CANDY TUNE)や朝ドラ『あんぱん』スペシャルステージのパフォーマンス紹介も含まれ、当日の配信案内や舞台裏の報告で祝祭的なムードが広がっている。

20 投稿

AI面接官と模擬面接できる「ユーザーローカル就活面接練習AI」を無料公開

生成AIが就活生の話し方や会話内容を評価し、改善点や強みなどを詳細に分析

User Local 就活面接練習 AI

ヘルプ

質問1 質問2 質問3 質問4

職種: 総合職
職業: 未定
企業: 未定

学生時代に力を入れてきたことを、何か他の選択肢と迷った中で取り組んだ理由も含めて教えてください。

回答を終えたら、ボタンを押してください

● 録音中(制限時間: 02:54)

ユーザーローカル就活面接練習AI
URL: https://ai-tool.userlocal.jp/interview_ai

1. 志望企業の面接内容を予想した質問

希望する職種や職業、企業情報に基づき、AIが利用者に合わせた質問を生成。エントリーシートの内容から経歴やガクチカを考慮した、より踏み込んだ質問を生成することも可能。

2. 本番さながらの面接練習

アバター面接官と、音声対話により実際のオンライン面接に近い練習を行うことが可能。

3. AIによる多角的な評価とフィードバック

利用者の回答を「思考力」「行動力」「動機・意欲」などの複数の観点からAIが評価。それぞれの回答に対する改善点や評価ポイントをまとめた詳細なレポートにより、客観的な自己分析が可能。

個別業務に特化した生成AIサービスを開発予定

当社独自AIと生成AIを組み合わせ、特定の業務にフォーカスした業務支援ツールを継続的に開発



プレゼン資料を自動作成

プレゼンテーションスライド作成のための煩わしい作業をまとめて自動化

ユーザーローカル パワポ生成AI

URL: https://ai-tool.userlocal.jp/powerpoint_maker/



書きたい記事を自動作成

書きたい内容に関する単語を2、3個入力するだけで長文記事でも自動的に生成

ユーザーローカル AIライター

URL: <https://ai-writer.userlocal.jp/>

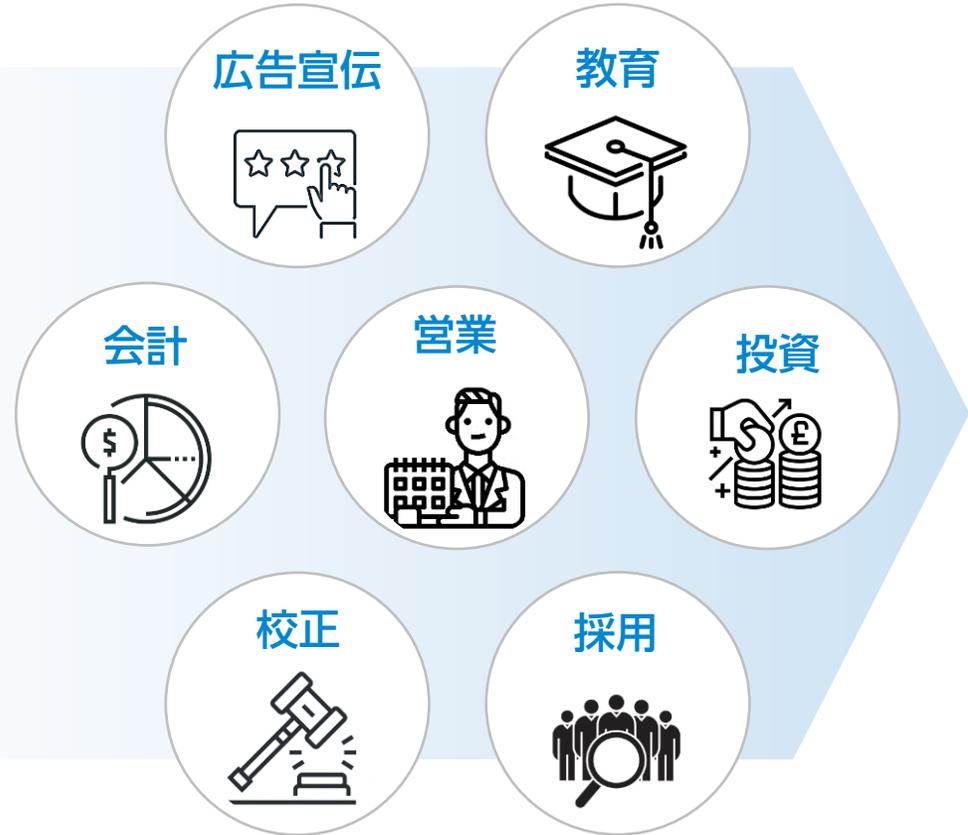


生成AIによって書かれたかを判定

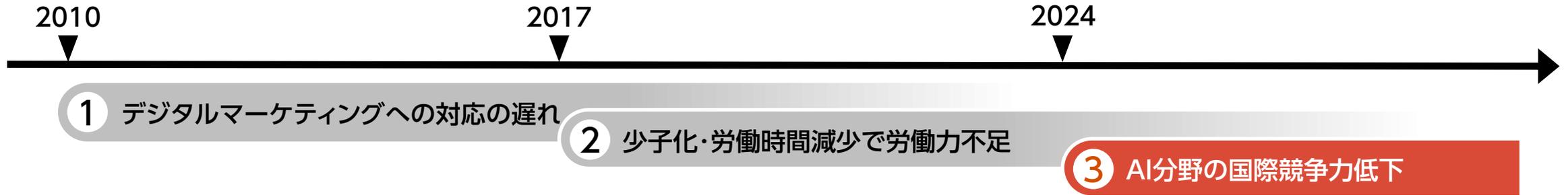
生成AI特有の言い回し・語彙の偏りを検出して、人工知能が作成した可能性を自動で判定

ユーザーローカル 生成AIチェッカー

URL: https://ai-tool.userlocal.jp/ai_classifier



注力領域



生成AI関連サービスの研究開発と
販売促進のための積極的な成長投資を継続して実施予定

 User Local ChatAI

生成AI
業務支援ツール

本資料にかかる注意事項

この資料は投資家の参考に資するため、株式会社ユーザーローカル(以下、当社)の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。当資料に記載された内容は、一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

